

陰陽五行論塾Contents

数理法

数理法の概要

1. 宿命におけるエネルギー数を算出する技法。
2. 総エネルギー数とエネルギーの排気口
及び、五行バランスを見る事ができる。
3. エネルギー点数は、十干と十二支の組合せから
求める。この値は、十二大従星の点数をそのまま
使用する。

例. 甲 + 子 → 天恍星 (7点)

…> 甲と子の組合せを見たときに7点をカウント

数理法の概要

十干と十二支の組合せから求められるエネルギー数

	子	丑	寅	卯	辰	巳	午	未	申	酉	戌	亥
甲	7(天恍星)	10	11	12	8	4	2	5	1	3	6	9
乙	4(天胡星)	8	12	11	10	7	9	6	3	1	5	2
丙	3(天印星)	6	9	7	10	11	12	8	4	2	5	1
丁	1(天馳星)	5	2	4	8	12	11	10	7	9	6	3
戊	3(天印星)	6	9	7	10	11	12	8	4	2	5	1
己	1(天馳星)	5	2	4	8	12	11	10	7	9	6	3
庚	2(天極星)	5	1	3	6	9	7	10	11	12	8	4
辛	9(天貴星)	6	3	1	5	2	4	8	12	11	10	7
壬	12(天将星)	8	4	2	5	1	3	6	9	7	10	11
癸	11(天祿星)	10	7	9	6	3	1	5	2	4	8	12

※丑より右側は、十二大従星を省略

宿命の数理法

【数理法の手順】

1. 陰占を出す
2. 十干と十二支のマトリクスを作成する
3. 十二大従星早見表で、それぞれの点数を出す
4. 宿命に持っている十干の個数を出して
合計数を出す
5. 五行毎の合計点、および総合計エネルギーを出す

宿命の数理法 【数理法の手順】

1. 陰占を出す

<例題>

壬	子	癸	辛	巳	戊	庚	丙
			戊	戌	辛	丁	戊

宿命の数理法 【数理法の手順】

2. 十干と十二支のマトリクスを作成する

<例題>

壬 戊 辛
子 戌 巳
癸 戌 辛 戊 庚
丁 戊 丙

				個数	合計	
甲						
乙						
丙						
丁						
戊						
己						
庚						
辛						
壬						
癸						

宿命の数理法 【数理法の手順】

3. 十二大従星早見表で、それぞれの点数を出す ※1

<例題>

壬 戊 辛
子 戌 巳
癸 戌 辛 戊 庚
丁 戊

	子 x1	戌 x1	巳 x1	個数	合計	
甲	7	6	4			
乙	4	5	7			
丙	3	5	11			
丁	1	6	12			
戊	3	5	11			
己	1	6	12			
庚	2	8	9			
辛	9	10	2			
壬	12	10	1			
癸	11	8	3			

※1 十二大従星早見表、または数理法計算表にて点数を参照

宿命の数理法 【数理法の手順】

4. 宿命に持っている十干の個数を出して合計数を出す

〈例題〉

壬 戊 辛
子 戌 巳
癸 辛 戊
丁 戊 庚
丙 戊 丙

	子 x1	戌 x1	巳 x1	個数	合計	
甲	7	6	4	x0	= 0	
乙	4	5	7	x0	= 0	
丙	3	5	11	x1	= 19	
丁	1	6	12	x1	= 19	
戊	3	5	11	x3	= 57	
己	1	6	12	x0	= 0	
庚	2	8	9	x1	= 19	
辛	9	10	2	x2	= 42	
壬	12	10	1	x1	= 23	
癸	11	8	3	x1	= 22	

宿命の数理法 【数理法の手順】

5. 五行毎の合計点、および総合計エネルギーを出す

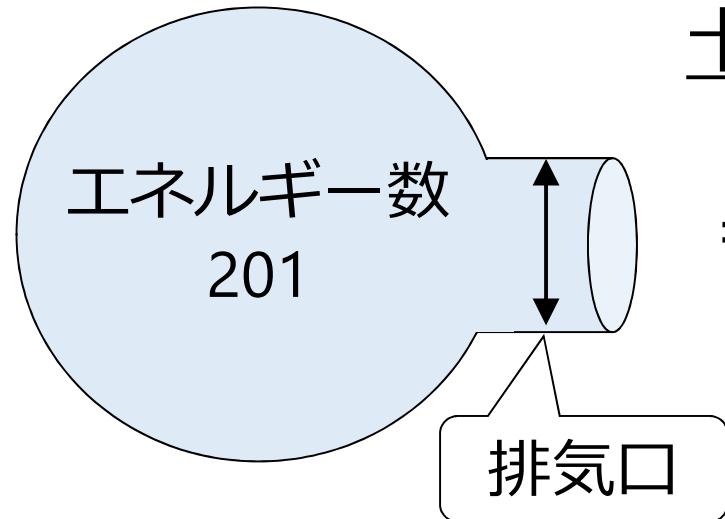
<例題>

壬子癸 戊戌辛 丙巳 戊庚丁 戊

	子 x1	戌 x1	巳 x1	個数	合計	
甲	7	6	4	x0	= 0	0 木性
乙	4	5	7	x0	= 0	
丙	3	5	11	x1	= 19	38 火性
丁	1	6	12	x1	= 19	
戊	3	5	11	x3	= 57	57 土性
己	1	6	12	x0	= 0	
庚	2	8	9	x1	= 19	61 金性
辛	9	10	2	x2	= 42	
壬	12	10	1	x1	= 23	45 水性
癸	11	8	3	x1	= 22	

201 総合計

宿命の数理法



十二大従星

$$\begin{aligned} & (\text{初年期} + \text{中年期} + \text{晩年期}) \div 3 \\ & = \text{エネルギーの排気口} \end{aligned}$$

※ 200のエネルギーに対して
平均の排気口の大きさは7~8

【エネルギー数と排気口の大きさからの判断例】

例	エネルギー数	排気口	矛盾	判断
1	200	7~8	矛盾無し	バランスの良い割合(平均値)
2	290	3.0	矛盾あり	エネルギーの割に排気口が小さく ダラダラと生きてしまう
3	138	11	矛盾あり	エネルギーの割に排気口が大きく 短命になる

注意して見る必要がある

宿命の数理法

自分のエネルギー数と排気口を
算出してみる

宿命の数理法

<例>

癸 巳 卯 乙 庚 戌 辛 丁 戊
巳 戊 庚 丙

	玉堂星	天堂星
玉堂星	鳳閣星	龍高星
天報星	車騎星	天貴星

甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸	総合計
0	23	23	22	46	22	40	13	0	20	209

十二大従星(天堂星 + 天貴星 + 天報星) ÷ 3

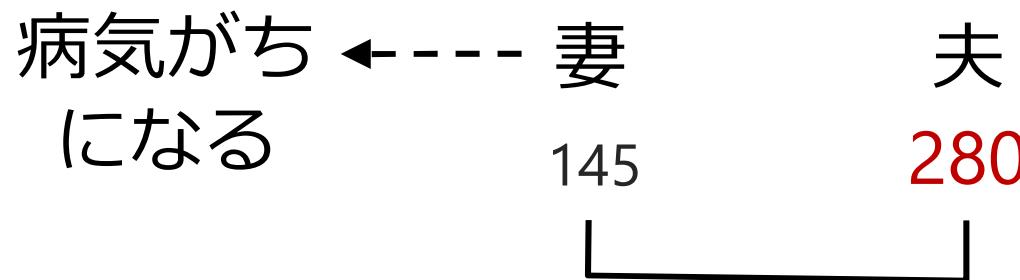
$$= (8 + 9 + 3) \div 3$$

$$= 6.7$$

→209のエネルギーに対して 6.7 の排気口となる

宿命の数理法

<例>



【備考】

宿命とは、人生を生きていく上で与えられた条件である

自然界の気図法と八門法

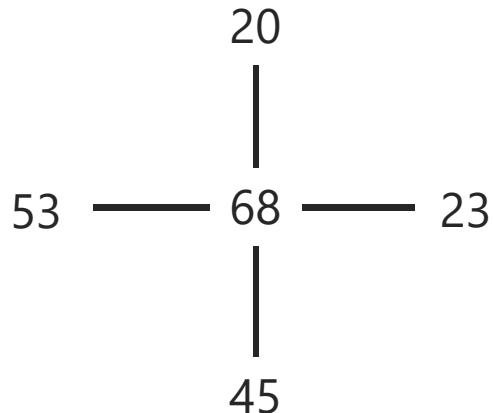
数理法で算出した点数を使用して、気図法と八門法を組み立てる

<例>

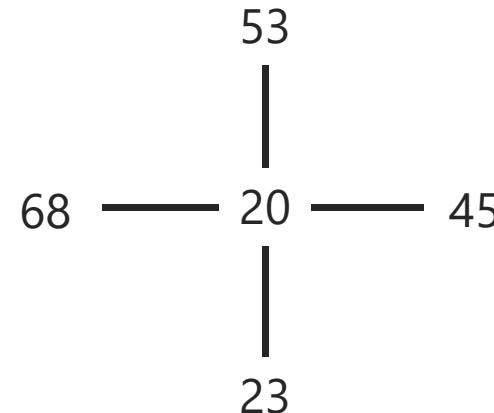
癸 己 戌 辛 庚
巳 卯 戌 辛 戌
戌 戌 乙 戌 丁
庚 丙 戌 戌 戊

木	火	土	金	水
23	45	68	53	20

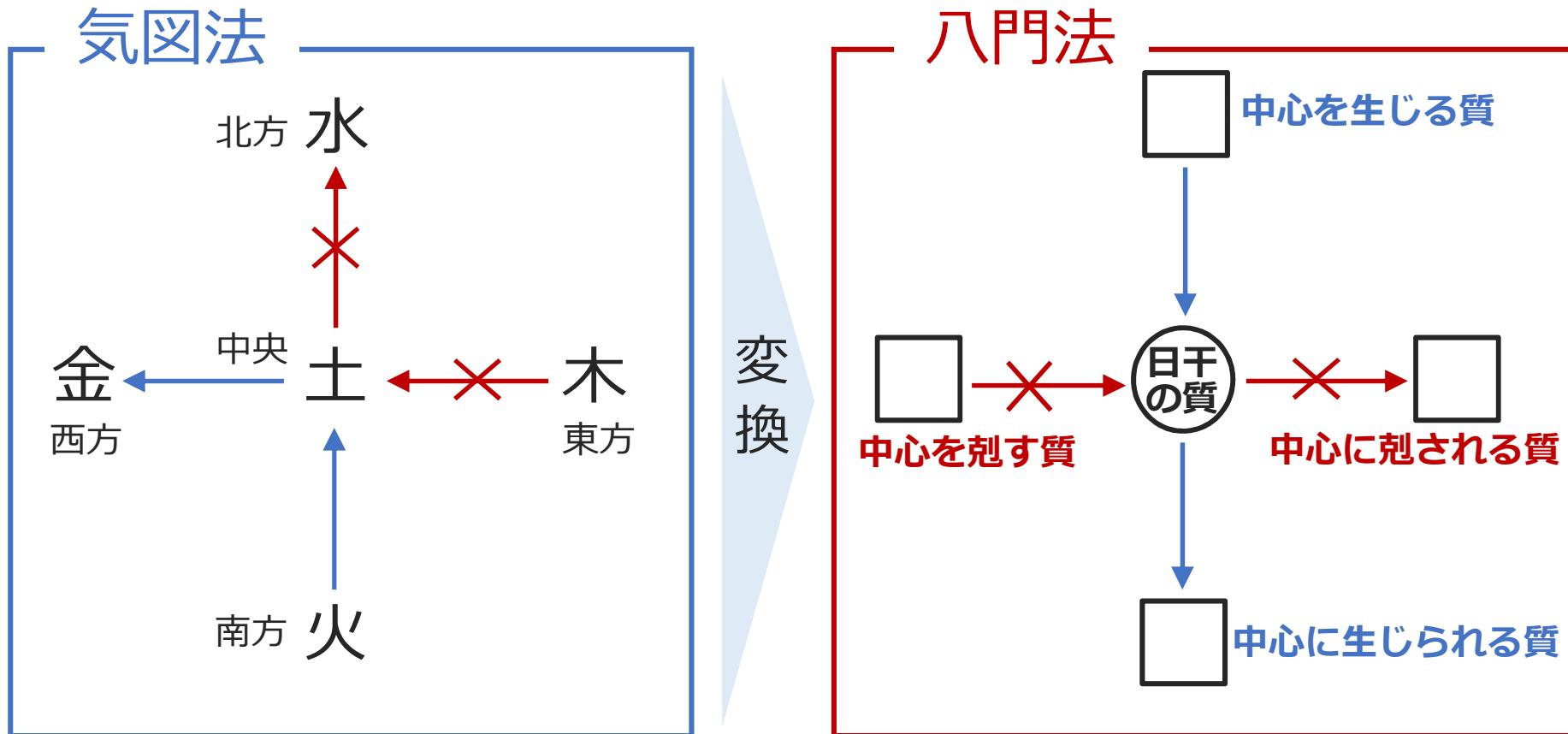
↓
気図法



八門法



自然界の気図法と八門法



- 自然界の五行配置
- 五行の位置→固定
- 矢印の向き→固定

- 自分自身(日干)を中心に配置
- 五行の位置→日干によって異なる
(木火土金水の5パターン)
- 矢印の向き→固定

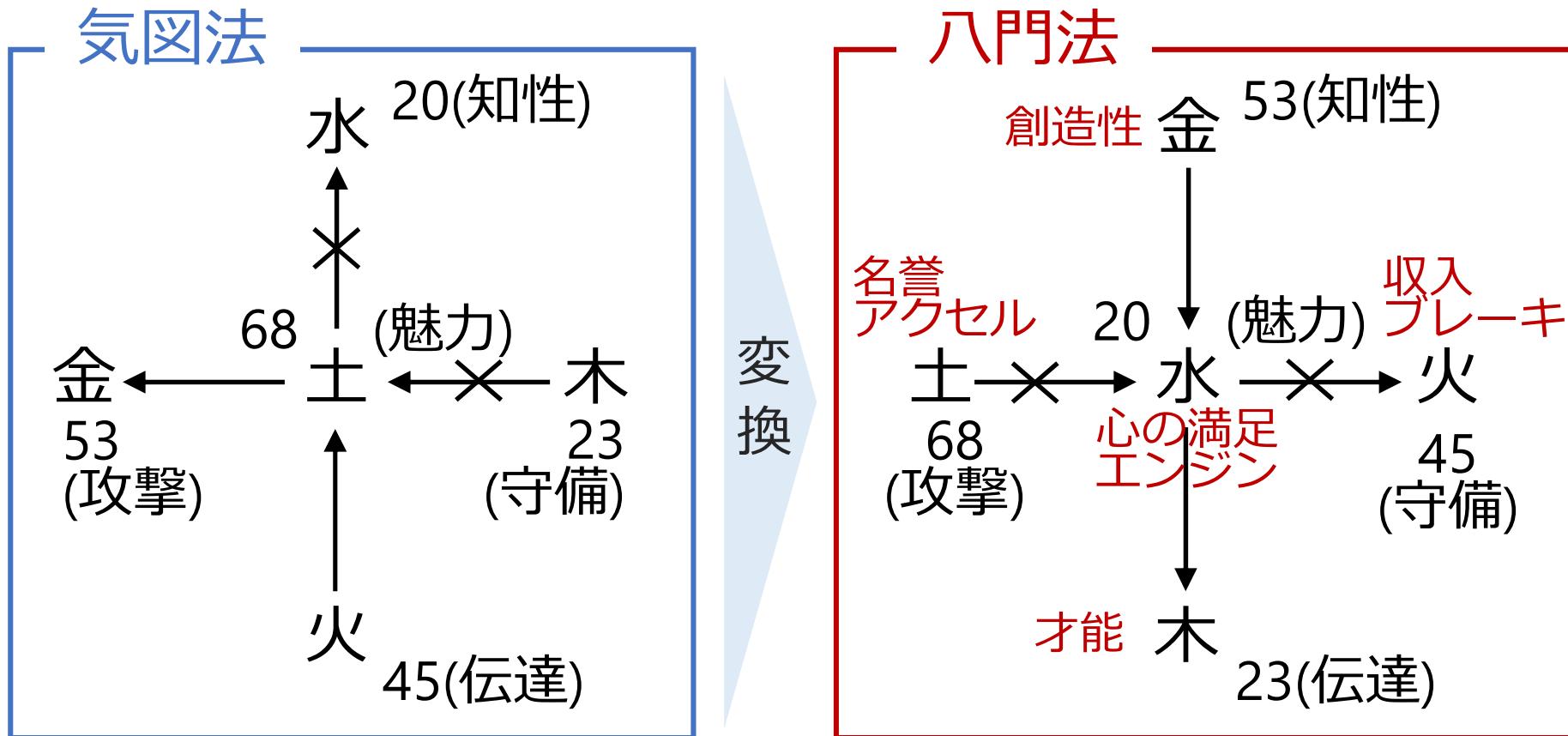
自然界の気図法と八門法

八門法の配置5パターン

甲・乙	丙・丁	戊・己	庚・辛	壬・癸
木性中心	火性中心	土性中心	金性中心	水性中心
水 ↓ 金 $\not\rightarrow$ 木 $\not\rightarrow$ 土 ↓ 火	木 ↓ 水 $\not\rightarrow$ 火 $\not\rightarrow$ 金 ↓ 土	火 ↓ 木 $\not\rightarrow$ 土 $\not\rightarrow$ 水 ↓ 金	土 ↓ 火 $\not\rightarrow$ 金 $\not\rightarrow$ 木 ↓ 水	金 ↓ 土 $\not\rightarrow$ 水 $\not\rightarrow$ 火 ↓ 木

矢印の方向に注意する事！

自然界の気図法と八門法



気図法は「器に投入できるエネルギーの大きさ」

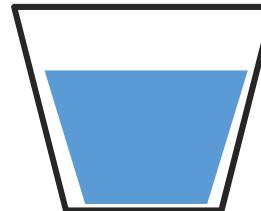
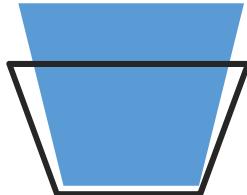
八門法は「エネルギーを受け入れる器の大きさ」

自然界の気図法と八門法

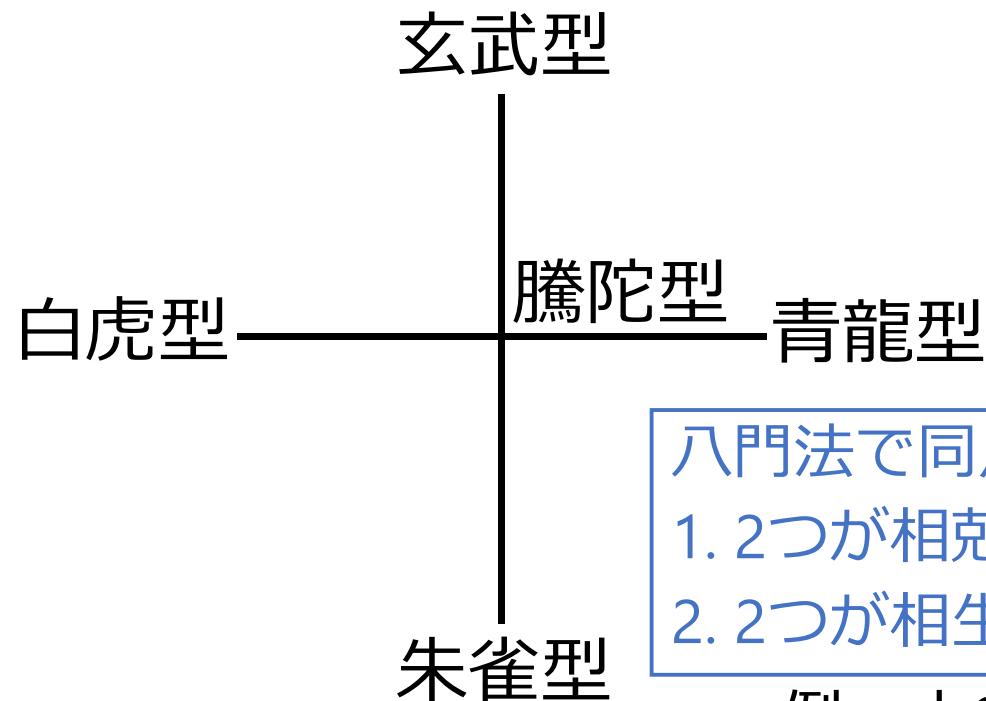
1. エネルギーは変化しないが、器は変化する
2. 実質的に一生涯の中で使用しているエネルギーは2~3程度
3. 五行の数値のバランスの良い人ほど、無欲となる
4. 数値が0の場合は、その領域が全く無いか、すごくもらうかのどちらか。中庸は無い。

自然界の気図法と八門法

エネルギーと器のバランスから見た改良方法

エネルギーと器	状態	判断
	エネルギーの方が器よりも小さい	バランスが整っている。 そのままで良い
	エネルギーの方が器よりも大きい	折角のエネルギーを取りこぼして無駄にしている。器を大きくする努力をする。
	エネルギーか器のどちらか或いは両方が0	意識しなければ何も入ってこない。努力を要するが意識する事で無限大に入ってくる。

自然界の気図法と八門法



八門法の型

それぞれ、どの位置が最も高いエネルギーか確認しそこに当てはまる生き方をすると人生の運が上がる。

八門法で同点の場合

1. 2つが相剋の場合、剋する方が優先
2. 2つが相生の場合、生じられる方が優先

例：木90、土90 = 木剋土で木を優先

金24、水24 = 金生水で水を優先

テーマとするのは、五行の最小値と最大値
(例の場合: 土68、水20)。この差数(48)は人生の振幅幅。
中央は自己の精神安定・満足度。

八門法の読み取り方

宿命から算出した数値を八門法配置とし、それぞれの方向に名称を付けます。

1.騰陀型	政治家・事業家に向く。 周りの人から幾らいじめられても、助けられたとしても動じることがない人。孤立無縁で成功の道に進む。意志力が強く、自分が中心的存在でないと嫌な人。
2.青竜型	商人タイプで常に損得勘定から離れない人。 チャレンジ精神が強く、ワンパク坊主的要素の強い人。
3.白虎型	一匹狼タイプの人生で成功する。 例えサラリーマンになっても、技術者・技能者となって伸びて行く人。身内も含めて、常に周りから攻撃されることによって伸びて行く。 人に讃められると伸びが止まり、いじめられると逞しく伸びる。

八門法の読み取り方

4.朱雀型

教育者・医者・宗教家・大衆的な範囲の芸術家タイプ。
環境によって運の変化が激しい。
親の力量が極端に大きいと本人が伸びず、親の力量が
極端に弱いと本人が苦労しながら伸びて行く。
幼少期より人に頼られる生き方において伸びて行く人。

5.玄武型

学者・芸術家タイプ。
人間関係を大切にすることによって、本人が成功の道に
導かれる。
このタイプは幾ら過保護にされても大丈夫。